

# 第32回秋季東北地区高等学校軟式野球宮城県大会

2回戦		鹿島台中央野球場		2時間 14分				打安点盗犠四三残失併									
仙台第一	0 0 1	0 0 1	0 0 1	0 0 1	3	【一】	26	4	0	1	5	4	5	5	1	0	
仙台第二	1 0 0	0 0 1	0 0 0	0 0 0	2	【二】	29	5	1	5	1	2	6	3	3	0	
(球) 菅原 幸 (一) 伊藤誠喜 (二) 福田好伸 (三) 畠山和幸		▽本塁打		なし													
【一】 佐々木, 本郷		▽三塁打		茂木1, 辻1 (一)													
【二】 貫井, 佐々木		▽二塁打		なし (一)													
▽暴投 佐々木1 (一), 佐々木1 (二)		▽捕逸 國方1 (二)															

## 【評】

本日の第一試合は仙台第一と仙台第二の伝統ある2校の対戦となった。試合は1回の裏四球と盗塁で1アウト3塁から3番原野の内野ゴロの間に仙台第二が先制する。対する仙台第一も3回の表に先頭の9番川島のレフト前ヒットを皮切りにチャンスを作り、相手のミスも重なり1点を返す。6回にお互い譲らず1点ずつを加える。延長も見えた9回表仙台第一は2本の長打で1点を勝ち越しそのまま3対2で逃げ切った。

2回戦		鹿島台中央野球場		2時間 1分				打安点盗犠四三残失併									
尚綱学院	2 0 2	0 1 0	0 1 0	0 1 0	7	【尚】	32	8	6	8	0	9	10	10	0	0	
東北	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0	【東】	26	4	0	2	1	0	9	3	2	1	
(球) 吉田喜典 (一) 阿部徳太郎 (二) 西山 充 (三) 野田 学		▽本塁打		なし													
【尚】 千葉, 村井		▽三塁打		なし													
【東】 日下, 内海		▽二塁打		幡本1 (尚)													
▽暴投 日下2 (東)		▽捕逸 なし															

## 【評】

本日の第二試合は東北と尚綱学院の対戦となった。1回表相手の四死球で尚綱学院が2点を先制する。続く3回表も2本のヒットと相手の四球で2点を加える。5回表も1点加えて試合を優位に尚綱学院が進める。対する東北もピッチャーを内海に代え、流れを変えようとするも勢いづいた尚綱学院は8回に3本のヒットで2点を加え7対0の8回コールドで試合を決めた。

2回戦		石巻市民球場		1時間 43分				打安点盗犠四三残失併									
仙台商業	0 0 0	1 0 0	3 0 0	4	【仙】	28	5	0	5	3	5	6	5	0	0		
仙台青陵・気	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0	【気】	29	3	0	0	0	1	8	3	3	0		
(球) 三浦 徹 (一) 菅原勝敏 (二) 渡辺明夫 (三) 浅野雅則		▽本塁打		なし													
【仙】 星, 阿部, 深澤, 山田, 遠藤		▽三塁打		中須賀1 (仙)													
【気】 水上		▽二塁打		なし (仙)													
▽暴投 水上1 (連)		▽捕逸 なし															

## 【評】

あいにくの悪天候で試合会場が急遽変更になった本日の第1試合は仙台商業と気仙沼・仙台北青陵連合の試合となった。仙台商業高校は2回、3回と先制のチャンスを作るもなかなか得点することができず、悪い流れの中で向かえた4回表2アウト2塁から相手のエラーで1点を先制する。そして7回表にも四球と1本の長打で3点を加え、試合を優位に進める。対する気仙沼・仙台北青陵連合はなかなか練習ができない中でも元気にプレーしたが仙台商業の5人の投手リレーの前にチャンスを作れず終わってみれば4対0で仙台商業の勝利であった。

2回戦		石巻市民球場		2時間 6分				打安点盗犠四三残失併									
東北学院	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0	【東】	30	4	0	0	0	1	4	4	3	0		
仙台育英	0 1 2	1 0 0	0 0 x	4	【仙】	26	4	4	8	1	8	4	7	0	0		
(球) 曾根徳明 (一) 浅野卓也 (二) 佐藤亮樹 (三) 邊見豪志		▽本塁打		なし													
【東】 佐藤純, 小林, 高須		▽三塁打		なし													
【仙】 郡山, 吉野莉, 林		▽二塁打		佐藤純1 (東)													
▽暴投 なし		▽捕逸 なし		浅野1, 安戸1 (仙)													

## 【評】

昨日の雨で本日の第二試合に順延になった仙台育英学園と東北学院の対戦は2回裏の攻撃、四球と相手のエラーで1アウト3塁から内野ゴロの間に仙台育英が1点を先制する。さらに3回裏四球と野選でたまったランナーを3番浅野の左中間の2塁打で2点を加える。続く4回も1点を加え試合の主導権を握った仙台育英が4対0で試合に勝利した。東北学院は仙台育英の3人の投手リレーの前にチャンスを作れず終わってみれば4対0で仙台育英の勝利であった。